

令和5年度第11回（2月）幸田町教育委員会定例会 会議録

開会日時 令和6年2月1日（木） 午前 9時02分

閉会日時 令和6年2月1日（木） 午前10時25分

場 所 幸田町役場 4階 401会議室

出席者 教育長 池田和博

委 員 伊藤秀雄

委 員 壁谷昭代

委 員 中西雅俊

委 員 穂吉沙織

説明のため出席した職員

教育部長 菅沼秀浩、次長兼文化スポーツ課長 夏目守雄、
学校教育課長 山崎二朗、学校教育課学校指導担当課長 小嶋智香、
学校教育課指導主事 近藤克幸、同 清水弘人、同 鈴木祥之

会議録作成職員

学校教育課主幹 近藤京子

議事事項

第17号 令和5年度幸田町一般会計補正予算（第8号）に関する意見の聴取について

第18号 令和6年度幸田町一般会計予算に関する意見の聴取について

第19号 令和5年度幸田町教育委員会施策評価の結果について

第20号 教育長に対する事務委任規則の一部改正について

（議事の要旨等）

■第17号議案

令和5年度幸田町一般会計補正予算（第8号）に関する意見の聴取について

学校教育課長 議案書等により説明

教育長 質疑を許可

（質疑なし）

教育長 第17号議案「令和5年度幸田町一般会計補正予算（第8号）
に関する意見の聴取について」の採決（挙手を求める）

委 員 挙手（全員）

教育長 原案のとおり可決することを宣言

■第18号議案

令和6年度幸田町一般会計予算に関する意見の聴取について

教育部長 議案書等により説明

教育長 質疑を許可

伊藤委員 全体の予算が増えた。特に人への投資はありがたい。子どもたちの対応もいろいろなので、対応する人を確保しなければ、現場が回らない。上手く活かしていけるといい。

教育部長 ラーケーション、不登校・いじめ対策、部活動地域移行と人件費は特につけなければならないと思う。人件費は教育委員会のほぼ要望どおりとなった。人員を揃えて、内容よく使っていく。

教育長 第18号議案「令和6年度幸田町一般会計予算に関する意見の聴取について」の採決（挙手を求める）

委 員 挙手（全員）

教育長 原案のとおり可決することを宣言

■第19号議案

令和5年度幸田町教育委員会施策評価の結果について

学校教育課長 議案書等により説明

教育長 質疑を許可

中西委員 社会体育推進事業で、町民大運動会の開催方法とある。地域密着やコミュニケーションが希薄になっている中で、コロナを挟んで、フェスティバル的な形に移行していくが、人と人との繋がりを考慮に入れて取り組んでいくことが必要でないかと感じた。

次長兼文化スポーツ課長 これまでどおりやれるのが一番だと思うが、地元の苦労だとかを汲み取った上での決定である。各区スポーツ推進委員がいて、それぞれ区のスポーツ大会をやってくれていますので、そこは残しつつ、町は、新たな形で推進していきたい。

中西委員 4月1日以降の取組で、コミュニティスクールでは、地域密着、地域の方の参加が謳われている。学校関係は、地域の方、学校の先生も含めて、多角的な角度で取組んで行けたらと思う。

教育長 第19号議案「令和5年度幸田町教育委員会施策評価の結果について」の採決（挙手を求める）

委 員	挙手（全員）
教育長	原案のとおり可決することを宣言

■第20号議案

教育長に対する事務委任規則の一部改正について

次長兼文化スポーツ課長	議案書等により説明
-------------	-----------

教育長	質疑を許可
-----	-------

（質疑なし）

教育長	第20号議案「教育長に対する事務委任規則の一部改正について」の採決（挙手を求める）
-----	---

委 員	挙手（全員）
教育長	原案のとおり可決することを宣言

幸田町教育委員会会議規則第15条第2項の規定により、ここに署名する。

令和6年2月22日

教育長	池田 和博
-----	-------

委 員	穂吉 沙織
-----	-------

会議録作成職員	
学校教育課主幹	近藤 京子